

研究セミナー

脳・身体という環境、 運動をうみだす情報

私たちの脳と身体は、たえず情報をやりとりしながら、自らを動かし、環境と触れ合い、多くのことを感じています。私たちの生活の基盤ともいえる「身体運動」はどのように生み出され、調整され、学習されていくのでしょうか？

本講義では、運動皮質と骨格筋の配線構造を解剖学的に整理したのち、演者がこれまで進めてきた「脳波」「筋電図」「経頭蓋磁気刺激」などを用いた運動神経科学研究のデータを交えながら、こうした問題に迫っていきます。



牛山 潤一 先生

慶應義塾大学 環境情報学部
准教授

【日時】 6月29日（木） 17:00～

【場所】 神奈川大学横浜キャンパス
3号館 306講堂

どなたでも参加頂けます（参加費無料・事前申込不要）

【主催】 神奈川大学人文学会
【連絡先】 笹川 俊（人間科学部）